

IV. 地域のまちづくりのあり方

1 コンセプト

(1) 北の丸公園周辺地域のまちづくりコンセプト

～ 世界に誇れる風格のあるまち「北の丸」 ～

- 江戸の歴史、文化、豊かな自然環境が織りなす美しい都市に、訪れ、暮らす、すべての人々が癒される、おもてなしのあるまち
- 地域の文化・魅力を知り、伝え、広げ、共有をしていくまち

(2) まちづくりの基本方針

□ 江戸時代から明治、大正、昭和、平成と受け継がれた歴史、自然に培われた地域の文化、魅力を守り、さらに育てます

- ① 史跡、文化財その他の歴史的な資源を保全・活用します
- ② お濠の水辺や北の丸公園の森などの自然環境を保全します
- ③ この地に積み重ねられてきた現在の姿を守り、さらに育てます
- ④ 保全した資源は、地域の魅力として体験・学習等に活用しながら後世に継承します
- ⑤ 次の世代へ繋がる魅力の向上に取り組めます

□ それぞれの立場や障害の有無、価値観や文化の違いを受け入れ、誰もが安全・安心で快適に地域の魅力を楽しむことができますようにします

- ① 関係者の協働による「おもてなし」を推進します
- ② 関係者のそれぞれの立場でのマナー（行儀作法）を向上させます
- ③ 周辺地域及び地域内での歩行空間の連続性の確保と移動の円滑化を進めます
- ④ 多様な活動を支援するサービス機能を充実します
- ⑤ 適切な情報提供及び案内を充実させます

□ 皇居周辺地域の北に位置し、賑わいのある生活空間や社会活動空間として地域の人たちが参加するまちづくりを進めていきます

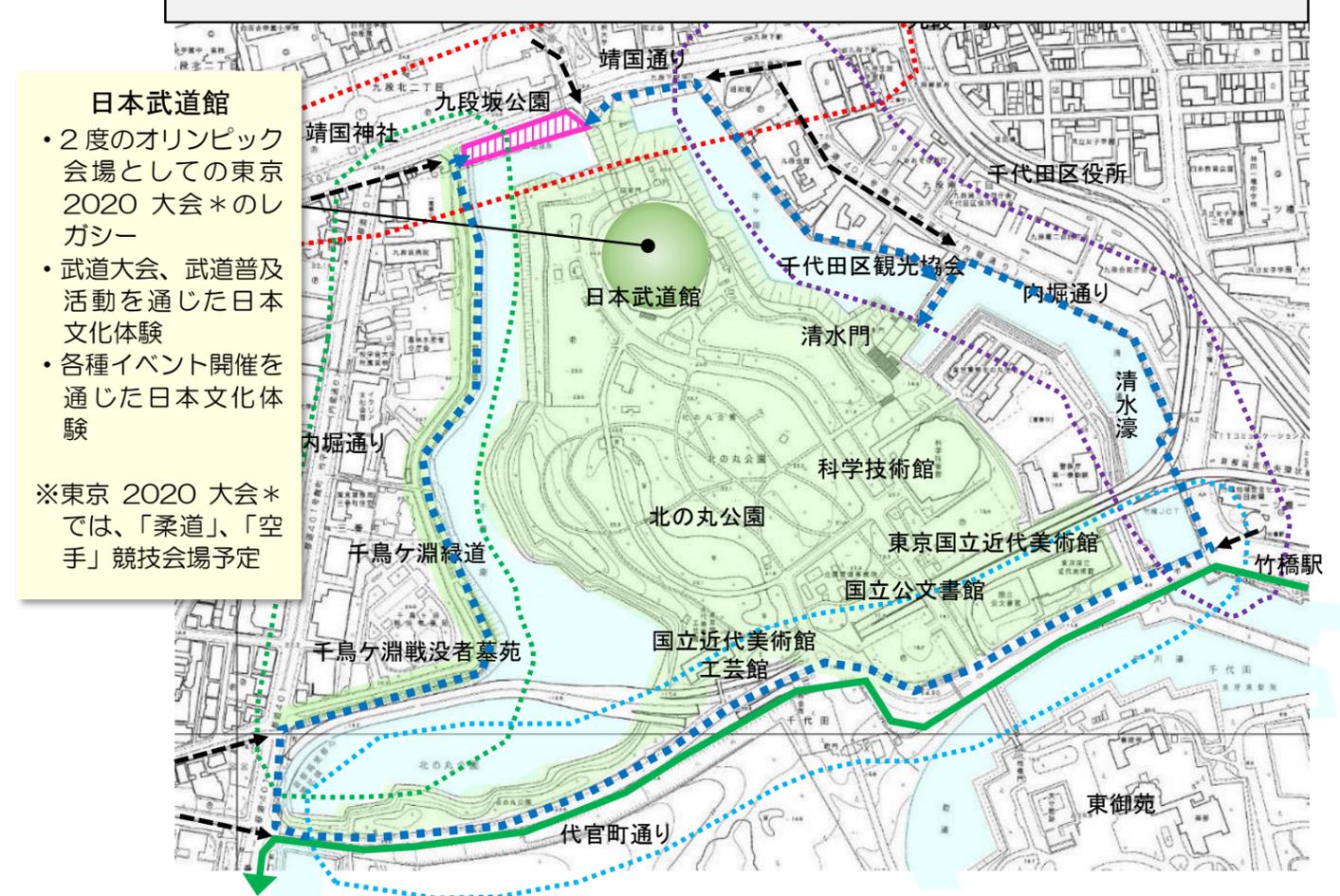
- ① 地域の方々とともに、北の丸公園周辺の公共施設の維持管理及び利活用について考えていきます
- ② 立地する各施設でのそれぞれの活動を尊重し、また、連携します

(3) ゾーン別のまちづくり方針

表 まちづくり方針

ゾーン名	九段坂公園 周辺ゾーン	千鳥ヶ淵緑道 周辺ゾーン	代官町通り 周辺ゾーン	牛ヶ淵・清水濠 周辺ゾーン
まちづくりのテーマ	九段坂と歴史体験	千鳥ヶ淵のさくらと親水	森と文化体験	お濠の自然と風景観賞
まちづくりの方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○江戸時代からの名所九段坂を北側のアクセス・交流拠点とします ○地形に由来する高台から牛ヶ淵や千鳥ヶ淵の眺望を楽しめる場所とします ○昭和館、田安門、靖国神社、九段坂公園内の常燈明台や銅像等を通じてこの地域に重なる歴史を体験できるようにします 	<ul style="list-style-type: none"> ○お濠に沿うさくらの名所としての千鳥ヶ淵の景観を守ります ○お花見やさくらの保全活動を通じた日本文化を発信します ○千鳥ヶ淵緑道の散策やボート遊び等、水とふれあい、お濠の水面からしか味わえない体験を継承します 	<ul style="list-style-type: none"> ○皇居の森、北の丸公園の森に囲まれた風格のある空間とします ○東京国立近代美術館、国立公文書館、科学技術館等を通じて、近代から現代にいたる文化体験を継承します ○南側の歩道は、「皇居ランニングコース」となっており、歩行者との通行区分します 	<ul style="list-style-type: none"> ○牛ヶ淵と清水濠の2つのお濠の水面近くを歩ける空間とします ○水辺の歩行空間から北の丸の森の中に清水門、武道館の屋根の眺望を残します ○お濠に面した建物敷地での水辺を活かした生活・にぎわい空間とします

図 北の丸公園周辺地域



(1) 江戸時代から明治、大正、昭和、平成と受け継がれた歴史、自然に培われた地域の文化、魅力を守り、さらに育てます

① 史跡、文化財その他の歴史的な資源を保全・活用します

○ 歴史的・文化的な価値を有し、地域で広く親しまれている建造物などは、地域の景観保全という観点を加えて、その建築物の個性を活かしつつ魅力を引き出すような整備を検討します。



国立近代美術館工芸館
(北の丸公園)



九段会館(旧軍人会館)

○ 歴史的な価値を有する構造物、銅像等は、現在そこに存在するという歴史的な事実、経緯を尊重してできる限り保全に努めます。また、保護や保全だけでなく、その歴史的な価値や意義が理解できるような方策を施し、魅力アップや学習の手助け等になるよう努めます。



常燈明台
(九段坂公園)



大山巖像
(九段坂公園)



高射砲台跡
(代官町通り土手)

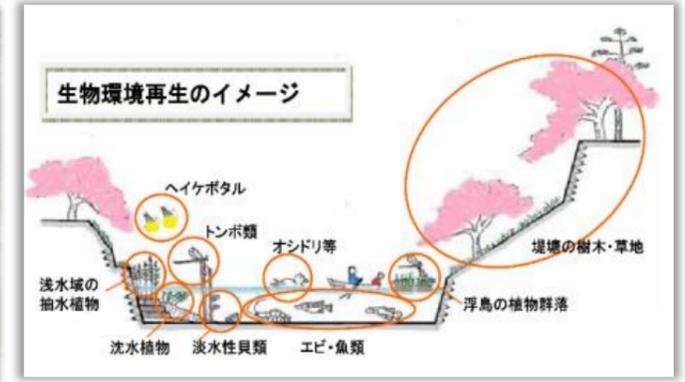
※九段坂公園内の常燈明台や銅像等の説明板等の設置、代官町通り沿いの旧高射砲台跡などの周知を図ります。

② お濠の水辺や北の丸公園の森などの自然環境を保全します

- 皇居周辺は、都市内に残る貴重な自然環境・財産です。この認識を地域で共有し保全に努めます。
- 特に、皇居の森から北の丸公園の森につづく生物の生息環境の連続性の確保に努めます。
- また、お濠は、都心に残る貴重な水辺の生き物の生息環境であり、人々にとっても大切な空間です。お濠の水面、周辺環境はもとより、水質の維持・改善に協力していきます。



水質改善のために一時的にお濠の水を抜く“かいぼり”の様子
(千鳥ヶ淵、九段坂公園前)



お濠の水辺を中心とした生物環境再生のイメージ
(千鳥ヶ淵環境再生プラン/環境省より)



水質改善が進んでいる証のひとつとなる“水生植物”
(清水濠まちかど庭園前)



みどりが連続する歩行空間
(代官町通り・代官町通り土手)

③ この地に積み重ねられてきた現在の姿を守り、さらに育てます

- 視点場等の確保に努め、眺めを楽しめるような、豊かで多様な水辺、緑地を維持・保全していきます。



消防署跡地からの眺め



清水門

- 史跡、文化財及びその他の歴史的な景観資源の周辺では、これらの歴史的な景観を阻害せず、美観を向上させるような施設整備を推進します。



美観に配慮した舗装や柵の整備事例
(内堀通り／東京都)



美観に配慮した舗装や柵の整備事例
(靖国通り／東京都、柵は環境省)

- 明治以降、北の丸公園周辺にて桜が植えられてきました。わが国でも有数の桜の名所としての評価は、各公共施設管理者が共有する地域の資源です。既存樹木の適切な管理を行うとともに、新たな公共施設等の整備に際しても、「桜の名所」を意識していきます。また、地域全体で多様な桜を用い、で少しでも長い期間にわたり“さくら”を楽しめる空間づくりに努めます。



千鳥ヶ淵のさくら
(九段坂公園付近)



さくらを楽しむ人々



さくらの健全な生育に配慮した緑化空間の改修

④ 保全した資源は地域の魅力として、体験・学習等に活用しながら後世に継承します

○ 歴史的な景観資源のライトアップ、生き物の生息環境に配慮した減灯など、その場所の特性を考慮した夜間の照明環境の創出に努めます。



竹橋のライトアップ
(代官町通り/千代田区)



靖国神社常燈明台が際立つ照明の検討
(九段坂公園/千代田区)

■ホタル保護のための牛ヶ淵地域ルール（抜粋）

○屋外照明

新しく照明を設置する場合は、設置場所、照射方向、光の量、及びそれらに関わる照明器具構造を工夫し、濠の水面・石垣を可能な限り照らさないようにします。また、ハイケボタルにとって比較的影響の小さい橙色系の光源などが望ましいため、色調についても工夫をします。すでに設置した照明については、光量の調節、かさの活用、必要性の低い場所の消灯などにより、濠と石垣への光を押さえる工夫をします。

○参加者

(株)千代田会館/環境省皇居外苑管理事務所/旧九段会館（一般財団法人 日本遺族会）/国家公務員共済組合連合会 九段坂病院/昭和館/千代田区

参考：生き物の生息環境に配慮した照明環境のための「ホタル保護のための牛ヶ淵地域ルール」

○ 景観的な資源を守りつつ、“水と森ある景色”を楽しめるようにお濠沿いに歩行者空間等を配置するなど、水辺の眺望が楽しめるような取組みを進めます。



建替えに合わせた水辺の歩行空間整備
(かがやきプラザ/千代田区)



建物の屋上を活用した展望施設
(千鳥ヶ淵ボート場/千代田区)

○ 水辺のアクティビティを充実するための方策を検討します。



散歩で水辺の景色を楽しむ



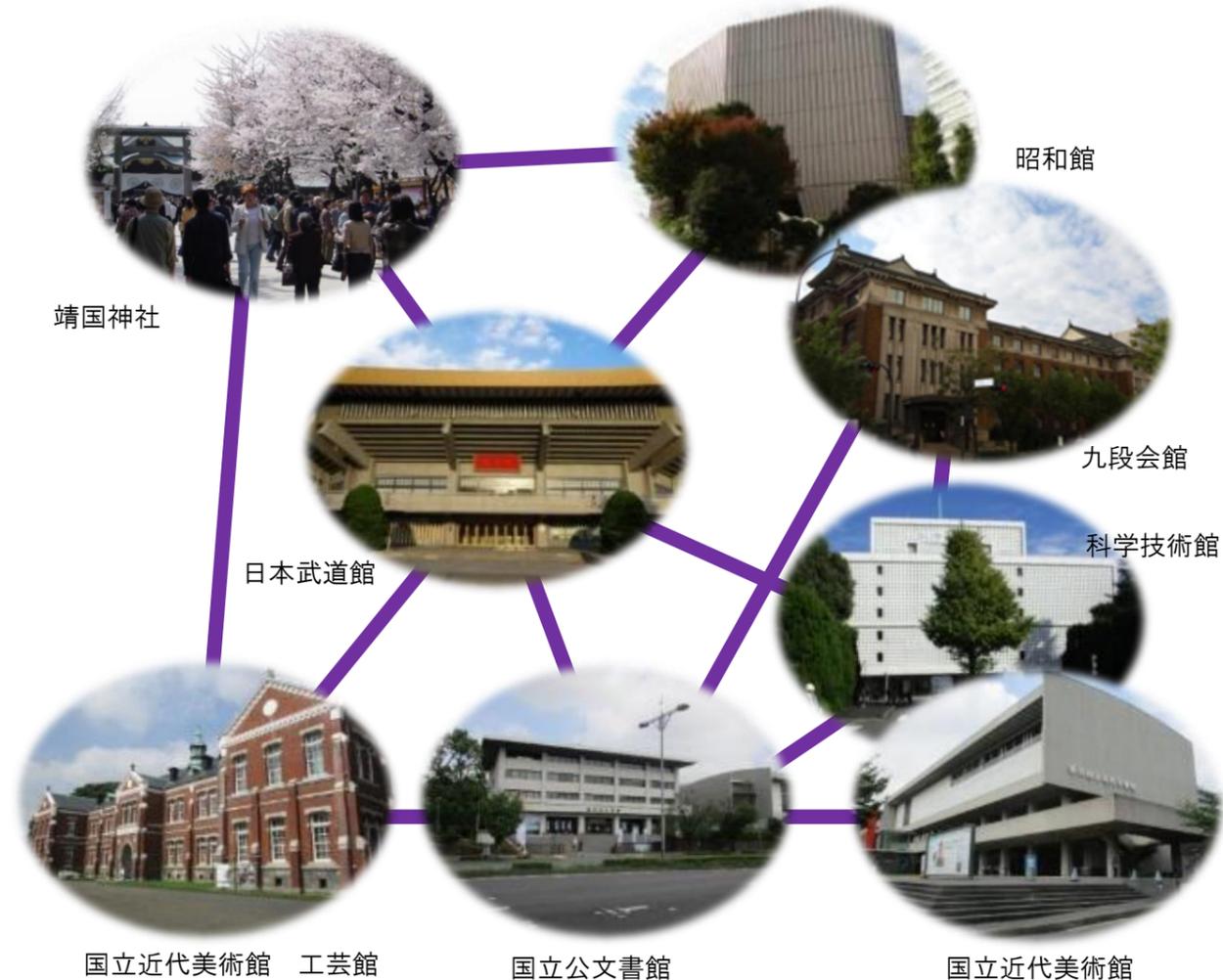
千鳥ヶ淵ボート場

⑤ 次の世代へ繋がる魅力の向上に取り組めます

- 周辺公共施設等においては、特に「体験」や「学習」のための展示やイベントの開催を積極的に進めます。イベント開催時においては、公民問わず施設間の連携や集約化を図る等して地域の魅力向上に努めます。



自然解説板（北の丸公園）



注：北の丸公園周辺での連携を図るべき公共施設の候補として、「千代田区役所」、「かがやきプラザ」、「九段生涯学習館」、「千鳥ヶ淵戦没者墓苑」等があります。

- (2) それぞれの立場や障害の有無、価値観や文化の違いを受け入れ、誰もが安全・安心で快適に地域の魅力を楽しむことができますようにします

① 関係者の協働による「おもてなし」を推進します

- 地域住民及び周辺で活動する各種団体（ボランティア団体、NPO 法人、企業等）の「おもてなし」教育を推進するとともに、その活動を広げます。



おもてなしランナーによる「道案内・各種スポット案内」



おもてなしランナーによる「地域貢献・社会貢献」

第2期生 募集! 宿屋ランナーを世界に誇れる、おもてなしランナーへ!

2016年
4月6日(木曜日)
4月9日(土曜日)
スタート
(全12回)

プログラムスケジュール内容	プログラム名	内容	講師
4月6日(木) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月7日(金) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月8日(土) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月9日(日) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月10日(月) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月11日(火) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月12日(水) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月13日(木) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月14日(金) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月15日(土) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月16日(日) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月17日(月) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月18日(火) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月19日(水) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月20日(木) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月21日(金) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月22日(土) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月23日(日) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月24日(月) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月25日(火) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月26日(水) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月27日(木) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月28日(金) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月29日(土) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員
4月30日(日) 18:00-19:00	おもてなしランナー育成プログラム	おもてなしランナー育成プログラムの意義と役割について学び、自己紹介を行います。	事務局 事務局員

■お申し込みはこちら! おもてなしランナー育成プログラムの申し込みはこちら! <http://www.omotenashi-runner.or.jp/>

おもてなしランナー育成プログラムのちらし（おもてなしランナー協会）

- 日本語での意思疎通が困難な海外からの来訪者等に対して図記号等を用いたアイテムを利用した支援活動を支援します。
- 清潔で快適な環境を維持する各種の活動やそこに携わる様々な人々等を支援します。



図記号等を用いた意思疎通を助けるアイテムの例



さくらまつりの期間中美化活動を推進する「さくら美守り隊」



千鳥ヶ淵周辺で活動する自主的な清掃活動ボランティア

② 関係者のそれぞれの立場でのマナー（行儀作法）を向上させます

- ランナー、歩行者、観光客が共存できるよう今後も、マナー向上の取組みを推進します。
- 道路等整備による歩道環境の改善に併せた更なるマナー向上やランナー誘導等についても再検討していきます。
- 利用者マナーの向上による快適な歩行環境の維持に努めます。

「皇居周辺歩道利用マナー」

皇居周辺歩道利用マナー
Manners when using the sidewalk along the periphery of the Imperial Palace

利用皇宮周囲人行道时的注意事项
황거 주변길 이용시의 유의사항

皇居周辺の歩道を利用する歩行者、ランナー、ウォーカー、自転車のための共通のマナーです。それぞれが思いやりの心をもって、みんなが気持ちよく利用できるようにしましょう。

皇居周辺マップ

- 日本武道館 (Nippon Budokan)
- 科学技術館 (Science Museum)
- 東京国立近代美術館 (National Museum of Art, Tokyo)
- 国立劇場 (National Theater)
- 最高裁判所 (Supreme Court of Japan)
- 国会議事堂 (National Diet Building)
- 東京駅 (Tokyo Station)

歩道は歩行者優先 歩道は歩行者優先 歩行者が優先であることを忘れずに利用しましょう。	周回は反時計回り 周回は反時計回り ランナー・ウォーカーは反時計回りとし、歩行者をよけて通行しましょう。	自転車はすぐに止まれるスピードで 自転車はすぐに止まれるスピードで 自転車の通行は歩行者の通行を妨げないよう、歩行者の通行を妨げないよう、歩行者の通行を妨げないよう。
歩道をふさがらない 歩道をふさがらない グループでは広がらず、歩道をふさがないようにしましょう。	タイムよりゆとり タイムよりゆとり ランナーはタイムにこだわらず、ゆとりあるスピードを心がけましょう。	ゴミは必ず持ち帰る ゴミは必ず持ち帰る ゴミは必ず持ち帰る。
狭いところは一列に 狭いところは一列に 無理な追い越しは避けましょう。	ながら通行は控える ながら通行は控える 音楽プレイヤーやスマートフォンなどの「ながら通行」は控えましょう。	思いやりの心で 思いやりの心で みんなが気持ちよく利用できるような行動をしましょう。

まちの魅力向上に向けた道路等の公共空間活用検討会皇居周辺地域委員会
千代田区／警視庁／国土交通省東京国道事務所／環境省皇居外苑管理事務所／東京都第一建設事務所／千代田区連合町会長協議会／千代田区陸上競技協会
ランナーサポート施設・ランニングクラブ等連絡会／(一社)日本ウォーキング協会／(一財)日本自転車普及協会



田安門前横断歩道橋



みたけ橋横断歩道橋

③ 周辺地域及び地域内での歩行空間の連続性の確保と移動円滑化をします

- 地域内にある全ての交差点や主要な歩行者空間とたまりの広場における移動、バリアフリー化を推進します。

- 駅から主要施設までのアクセス、歩行の移動円滑化を図ります。

- 公共交通利用を促進することと併せ、既設駐車場の有効活用のための案内システムや、周辺空地の有効活用等の検討を進めます。
- 自転車利用の促進のために自転車駐車場の配置や、コミュニティサイクルの利便性の向上を推進します。



「皇居周辺歩道利用マナー」
促進のためのサイン等の整備



コミュニティサイクル（ちよくる）ポート

④ 多様な活動を支援するサービス機能を充実します

- 設置目的や多様な来訪者に合わせた案内のユニバーサルデザイン化を進めます。
- 案内及びサインについては、環境省、東京都、千代田区等各管理者間で連携し、表示内容の共通性や特色づけに配慮します。



事例：駅（東京メトロ）案内所



事例：デジタルサイネージのイメージ
（東京駅東京ステーションギャラリー）



事例：タッチパネル式デジタルサイネージ
（都立上野恩賜公園内）

⑤ 適切な情報提供及び案内を充実させます

- 公園、施設等を含めて案内板等を適切に配置することや統一化等に努めます。
（災害時の誘導サインを含む）



千鳥ヶ淵緑道案内地区サイン 千鳥ヶ淵緑道誘導案内サイン 文化財サイン・標柱サイン
※千代田区公共サインデザインマニュアルより

- 散策マップなどの充実とともに、各施設案内やPR資料等の相互配置等、新たな情報提供の方法も検討していきます。



情報コーナーイメージ



多様な散策マップのイメージ

(3) 皇居周辺地域の北に位置し、賑わいのある生活空間や社会活動空間として地域の人たちが参加するまちづくりを進めて行きます

① 地域の方々とともに、北の丸公園周辺の道路等の公共施設の維持管理及び利活用について考えて行きます

- 北の丸公園周辺の道路等の公共施設管理者等と地域で活動する方々が集い、意見交換できるまちづくりを目指します。
- 道路等の公共施設の再整備にあたっては、地域の方々の参加を得ながら進めていきます。



北の丸公園周辺地域の方々の連携会議イメージ

- 地域の参画・協働を得て、道路等の公共空間の維持管理や利活用を進め、良好な環境の形成と魅力の向上、地域に対する愛着と誇りの醸成を図ります。
- 地域による維持管理や利活用が持続可能なものになるよう、財源も含め、公共空間のマネジメントについて検討していきます。

② 区域内の各施設のそれぞれの活動を尊重し、情報発信等の連携を図ります。

- 各公共施設管理者等が、魅力向上に向けたPRを相互に推進するために、新たな情報発信手法の利活用やコンテンツの掘り起こしについて検討を進めます。